

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2017年1月22日日曜日 0:51
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年1月22発行
添付ファイル: ●レジメ中部産遺研第144回定例研究会2017.1.29 (002).pdf
フラグ: フラグあり

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年1月22日発行

【添付ファイル】
2017年1月29日開催 第144回定例研究会 レジメ
(内容については変更になる場合もありますのでご了承下さい)

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
http://csih.sakura.ne.jp/syoseki/syoseki_hannpuitirann2016.3.pdf

【CONTENTS】

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 中部産業遺産研究会 第144回定例研究会のご案内【New】
- 【3】 中部産遺研会報 第65号 配信のご案内【New】
- 【4】 シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回のご案内【New】
- 【5】 中部産業遺産研究会 第145回定例研究会／見学会のご案内【New】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回 2017/02/26 (日) 13:00～16:45
トヨタ産業技術記念館
- 第145回定例研究会／見学会 2017/03/26 (日) 13:45～
安城市内：新美南吉下宿、旧安城高等女学校など
- 産業考古学会第41回総会 2017/05/20 (土)～21 (日) やしお生涯楽習館 (草加駅東)
- 中部産業遺産研究会第24回総会／第146回定例研究会 2017/05/28 (日) 13:30～
名古屋市市政資料館 第3集会室 (地下鉄「市役所駅」東へ500m)
記念講演「鉄道と産業遺産」(仮) 藤井 建
- 第147回研究会 2017/07/23 (日) 予定 13:00～14:15 トヨタ産業技術記念館 ホールA
- 第3回さんぎ大学 2017/07/23 (日) 同上 14:30～16:50 同上
- 第148回例会／見学会 2017/09/24 (日) 13:00～ 未定

- 産業考古学会 2017 年度全国大会 2017/10/27～29
プレ見学会 2017 年 10 月 27 日（金）午後（見学先等未定）
全国大会 2017 年 10 月 28 日（土）トヨタ産業技術記念館
見学会 2017 年 10 月 29 日（日）終日（見学先等未定）
- 豊田佐吉生誕 150 周年記念行事 2017/11/12（日） トヨタ産業技術記念館
- 第 149 回例会/パネル展講演会 2017/12/03（日）13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

【2】中部産業遺産研究会 第 144 回定例研究会のご案内【New】

下記の通り、中部産業遺産研究会 第 144 回定例研究会を開催いたしますのでご案内致します。

会員の皆様のご参加をお願いいたします。

日時：2017 年 1 月 29 日 日曜日 13:00～17:00

会場：豊田市近代の産業と暮らし発見館（愛知県豊田市）

交通：名鉄豊田市駅より東へ徒歩約 5 分（愛知環状鉄道新豊田駅より東へ徒歩約 8 分）
駅前通り（県道豊田市停車場線）を東へ約 360m・名古屋銀行東側の角を左折約 70m
<http://www.toyota-hakken.com/info.html>

内容は、添付の PDF ファイルをご参照下さい。

なお、添付の PDF ファイルの内容は研究会当日までに一部変更になる場合がありますのでご了承下さい。

なお、豊田市近代の産業と暮らし発見館では平成 29 年 3 月 12 日（日）までの期間、企画展「枝下用水 130 年史 ～偉なる裁疏水業～」を開催しています。
研究会の第一部（13:00～13:50）では、企画展の見学を計画しています。また、第二部では、発見館の小西恭子さんにの企画展についてのお話を頂きます（20 分＋質疑 10 分）。

【3】中部産遺研会報 第 65 号 配信のご案内【New】

中部産遺研会報 第 65 号を配信いたします。

中部産遺研ホームページにアップロードされますので、以下のリンクをクリックしてファイルを開いて下さい。

<http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K65.pdf>

【4】シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 35 回のご案内【New】

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」
2017/02/26 13:00～16:45 トヨタ産業技術記念館 ホール A

【インターネットからの参加お申し込みにつきましては追って皆様にご案内いたします】

■テーマ 「ものづくりとデザイン —産業の近代化とデザインの歩み— 」

■開催趣旨

今回は、デザインを切り口として、産業遺産を見て、考える手がかりにしたいと思えます。

『デザイン』は、意匠とも言い、「工夫を凝らすこと」さらに「美術、工芸、工業から生み出す品の形や色など様々に工夫すること」です。

先人が何を思い、考え、どのようにデザインして来たかを学び、産業遺産の意義をより多面的に感じとりたいと思います。そして、その産業遺産を将来に生かし、活かせる道を歩みたいと考えています。

今シンポジウムにて、工業デザインという切り口と、中部地区において発達した近代産業の代表格である自動車や工作機械を例にとり、『デザイン』がはたしてきたこと

を、参加者みなさんと考えましょう。

■主催 中部産業遺産研究会

■共催 トヨタ産業技術記念館

■日程

13:00～ 開会

13:05～ 講演

基調講演 「デザイン視点でのモノづくりと社会的価値の変遷」

講師 布垣 直昭氏（トヨタ博物館館長）

講演 「マザーマシンにみるデザイン変遷」

講師 梅本 良作氏（会員、名城大学 工学部 技術員）

15:30～ 質疑応答・意見交換など

16:45 閉会

(17:05～18:45 懇親会 場所：ブリックエイジ)

■シンポジウム参加費：1,000円（シンポ講演報告資料集の代金を含む）
（中部産業遺産研究会会員は500円）、（学生で資料を必要としない場合は無料）

■申込方法：郵送での申込またはホームページからの申し込み

- ①氏名、②一般・学生・会員の別、③連絡先（電話又はメールアドレス）④所属団体等、
⑤懇親会参加の有無を実行委員会申込先へ郵送する

<申込先> 〒470-0213 愛知県みよし市打越町九蔵釜 93 加藤真司

ホームページでの申込の場合：<http://csih.sakura.ne.jp/sympo.html>

■参加費の振込方法（できれば事前振り込みをお願い致します）

郵便振込 口座番号：00880-2-83831

口座名称：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」

（振込む時間が取れない場合は、当日受付で支払うことも可とする）

■中部産業遺産研究会ホームページ <http://csih.sakura.ne.jp/>

■問合せ先

* シンポジウムの問合せ先

シンポジウム実行委員会事務局 八田 健一郎

E-mail：kenhatta@hm4.aitai.ne.jp

【5】中部産業遺産研究会 第145回定例研究会／見学会のご案内【New】

「新美南吉の下宿、大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋、南吉館、
旧安城高等女学校、南吉文学碑、鑄鉄製の吸い上げポンプ」

日時：平成29年3月26日（日）午後13時45分より（荒天中止）

集合場所：名鉄西尾線「北安城」駅（新安城駅で、名鉄名古屋本線から
西尾線の普通電車に乗換えが必要）

運賃：名鉄名古屋～北安城 片道（乗車券600円）、豊橋～北安城 片道（乗車券730円）

行き電車：名古屋方面より豊橋行き特急（一部特別車）に乗車

名鉄名古屋（13時03分発）～金山（13時07分発）～神宮前（13時10分発）～
新安城（13時29分着）

新安城にて名鉄「西尾線」西尾行きに乗り換え

新城(13時38分発)～北新城(13時40分着)

豊橋方面より名鉄岐阜行き急行に乗車

豊橋(12時53分発)～国府(13時02分着)～東岡崎(13時18分)～

新城(13時24分)乗換え

新城にて名鉄「西尾線」西尾行きに乗り換え

新城(13時38分発)～北新城(13時40分着)

行程 : 13:40 名鉄「北新城」集合

(駅舎にてトイレ使用・その後新城駅まで公衆トイレを未確認)

13:45 北新城駅～徒歩(15分足らず)、新美先生の下宿に到着

(幸運ですと14:00の時報を聞くことができます)

14:00～14:30(およそ30分間)、下宿を見学

14:30～15:00(およそ30分間)、新田地区を見学

(安城市新田町出郷:しんでんちょう・でご37番地付近には、おそらく大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋が見られます)

タイミングが良ければ、新美先生の下宿で15:00の時報を聞きます。

15:05 新田町～徒歩(20分ほど)、名鉄「西尾線」高架橋ならびに

「北明治稲荷社」を見学しながら、JR新城駅前付近に到着

15:30～16:00 新美先生を前面に押し出す安城市のまちづくり見学、

南吉館(まちづくり機能)、新美先生と生徒の像、シャッター絵画

16:00～徒歩(10分程度)旧新城高等女学校に到着

16:10～16:40 元の高女は現在、安城市立桜町小学校:兵十とごんの碑

16:45～17:00 新城公園の南端にある南吉文学碑(新城七夕神社の北側)、

新城公園の西側が明治川神社(都築弥厚たちを祀る)から東側に分かれた

「明治用水」支流。半場川・油ヶ淵から新川または高浜川より衣浦湾。

下記「花ノ木橋」も同支流(枝川・東井筋・矢作川)に架かる。

17:00～17:20 花ノ木町6番地の1号付近「鑄鉄製の吸い上げポンプ」

懇親会を予定

◆中部産遺研第144定例研究会

2017/01/29

於：豊田市近代の産業とくらし発見館 参加：() 名
会場のプロジェクター・スクリーンは借用できます

司会（朝井佐智子）、記録（八田健一郎）

13:00～13:50

第1部 企画展見学会「枝下用水 130 年史」～偉なる哉疏水業～

休憩 10分

14:00～

第2部 勉強会

新会員紹介

1. 研究報告、調査報告

[144-11-01] 「枝下用水 130 年の企画展の想い」 小西恭子 (20分)
質疑 10分

[144-11-02] 「航空機用ディーゼルエンジン史とクリーンディーゼル車への発展」
杉本漢三 (20分)
質疑 5分

[144-11-03] 「鍋屋上野浄水場、緩速濾過池の改修工事について」 山田 貢 (20分)
質疑 5分

15:20

休憩 10分

15:30～

[144-11-04] 「松本市・臥雲辰致 ガラ紡 展示会について」 天野武弘 (20分)
質疑 5分

[144-11-04] 海外情報：「ドイツの産業博物館を訪ねて MAN Museum & Industriemuseum Lauf」
石田正治 (30分)
質疑 5分

16:30～

2. その他の諸報告、保存問題など

- [144-21-01] 「データベース研究会」報告 天野武弘（2分）
[144-21-02] 「旧昭和塾堂」（元愛知学院大学歯学部大学院棟）の保存について 朝井佐智子（9分）

3. 研究誌、会報(研究会ニュースレター)

- [144-31-01] 研究誌『産業遺産研究第24号』について 浅野伸一（2分）
[144-31-02] 会報ニュースレター 電子メール版の原稿募集 橋本英樹（1分）

4. シンポジウム

- [144-41-01] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回 八田健一郎（5分）
2017/02/26 13:00～16:45 トヨタ産業技術記念館 ホールA

■テーマ 「ものづくりとデザインー産業の近代化とデザインの歩みー」

■開催趣旨

今回は、デザインを切り口として、産業遺産を見て、考える手がかりにしたいと思います。

『デザイン』は、意匠とも言い、「工夫を凝らすこと」さらに「美術、工芸、工業から生み出す品の形や色など様々に工夫すること」です。

先人が何を思い、考え、どのようにデザインして来たかを学び、産業遺産の意義をより多面的に感じ取りたいと思います。そして、その産業遺産を将来に生かし、活かせる道を歩みたいと考えています。

今シンポジウムにて、工業デザインという切り口と、中部地区において発達した近代産業の代表格である自動車や工作機械を例にとり、『デザイン』がはたしてきたことを、参加者みなさんと考えましょう。

■主催 中部産業遺産研究会 ■共催 トヨタ産業技術記念館

■内容

基調講演「デザイン視点でのモノづくりと社会的価値の変遷」講師 布垣 直昭（トヨタ博物館館長）
講演「マザーマシンにみるデザイン変遷」講師 梅本 良作（会員、名城大学 理工学部 技術員）
質疑応答 会場からの意見交換 など

■日程

13:00～ 開会
13:05～ 講演
15:30～ 質疑応答・意見交換など
16:45 閉会

（17:05～18:45 懇親会 場所：ブリックエイジ）

■シンポジウム定員 参加見込人員 70人（最大 99人 会場の定員）

■シンポジウム参加費：1,000円（シンポ講演報告資料集の代金を含む）

（中部産業遺産研究会会員は500円）、（学生で資料を必要としない場合は無料）

■申込方法：郵送での申込

- ①氏名、②一般・学生・会員の別、③連絡先（電話又はメールアドレス）④所属団体等、⑤懇親会参加の有無を実行委員会申込先へ郵送する

<申込先> 〒470-0213 愛知県みよし市打越町九蔵釜 93 加藤真司

ホームページでの申込の場合：<http://csih.sakura.ne.jp/sympo.html>

ここから参加申し込みフォームを開いて申し込む、(定員に余裕があれば当日参加も受け付ける)

■参加費の振込方法

郵便振込 口座番号：00880-2-83831

口座名称：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」

(振込む時間が取れない場合は、当日受付で支払うことも可とする)

■後援(依頼予定)：愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・産業考古学会・日本産業技術史学会・(一社)日本機械学会・(一社)中部産業連盟・(公財)中部圏社会経済研究所・(一社)中部経済連合会(公社)日本技術士会中部本部

■講演報告資料集の発行

このシンポジウムの「講演報告資料集」を発行する

事前申込者には「シンポジウム講演報告集」を頒布する

■中部産業遺産研究会ホームページ <http://csih.sakura.ne.jp/>

■問合せ先

*シンポジウムの問合せ先

シンポジウム実行委員会事務局 八田 健一郎

〒471-0825 豊田市明和町 4-5-1 9

TEL： 090-9222-3285 または、 080-6986-5320

E-mail：kenhatta@hm4.aitai.ne.jp

[144-41-02] 2017年度パネル展と講演会報告 藤田秀紀(2分)

- ・第13回2017年度パネル展11月28日(火)～12月10日(日)予定 名古屋市都市センター
パネル展テーマ「国産車の黎明期」(仮)
- ・パネル展講演会2017/12/03(日)13:00～ 名古屋市都市センター 予定

[144-41-03]

5. 見学会、その他の催し物

[144-51-01] 定例見学会「新美南吉の下宿、大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋、南吉館、
旧安城高等女学校、南吉文学碑、鋳鉄製の吸い上げポンプ」

水野信太郎・野口英一朗(3分)

日時：平成29年3月26日(日)午後13時45分より(荒天中止)

集合場所：名鉄西尾線「北安城」駅(新安城駅で、名鉄名古屋本線から

西尾線の普通電車に乗換が必要)

運賃：名鉄名古屋～北安城 片道(乗車券600円)、豊橋～北安城 片道(乗車券730円)

行き電車：名古屋方面より

豊橋行き特急(一部特別車)～名鉄名古屋(13時03分発)～

金山(13時07分発)～神宮前(13時10分発)～新安城(13時29分着)乗換え

※ 名鉄「西尾線」西尾行き 新安城(13時38分発)～北安城(13時40分着)

豊橋方面より

名鉄岐阜行き急行～豊橋(12時53分発)～国府(13時02分着)～
東岡崎(13時18分)～新安城(13時24分)乗換え

※ 名鉄「西尾線」西尾行き 新安城(13時38分発)～北安城(13時40分着)

行程：13：40名鉄「北安城」集合(駅舎にてトイレ使用・その後安城駅まで公衆トイレを未確認)

13：45北安城駅～徒歩(15分足らず)、新美先生の下宿に到着

(幸運ですと14：00の時報を聞くことができます)

14：00～14：30(およそ30分間)、下宿を見学

14：30～15：00(およそ30分間)、新田地区を見学

(安城市新田町出郷：しんでんちょう・でご37番地付近には、おそらく大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋が見られます)タイミングが良ければ、新美先生の下宿で15:00の時報を聞きます。

15：05新田町～徒歩(20分ほど)、名鉄「西尾線」高架橋 ならびに「北明治稲荷社」を見学しながら、JR安城駅前付近に到着

15：30～16：00新美先生を前面に押し出す安城市のまちづくり見学、南吉館(まちづくり機能)、新美先生と生徒の像、シャッター絵画

16：00～徒歩(10分程度)旧安城高等女学校に到着

16：10～16：40元の高女は現在、安城市立桜町小学校：兵十とごんの碑

16：45～17：00安城公園の南端にある南吉文学碑(安城七夕神社の北側)、安城公園の西側が明治川神社(都築弥厚たちを祀る)から東側に分かれた「明治用水」支流。半場川・油ヶ淵から新川または高浜川より衣浦湾。下記「花ノ木橋」も同支流(枝川・東井筋・矢作川)に架かる。

17：00～17：20花ノ木町6番地の1号付近「鑄鉄製の吸い上げポンプ」

懇親会を予定

[144-51-04]「定例研究会で見方調べ方や調査研究報告予定及び見学希望の申し出のお願い」

企画幹事(1分)

[144-51-05] 2017/07/23「第4回さんぎ大学/第定例公開研究会」トヨタ産業技術記念館ホールA

天野武弘(1分)

[144-51-06] 2017/10/27～29 産業考古学会 秋の名古屋大会 トヨタ産業技術記念館

27(金)プレ見学会、28(土)研究大会(記念館)、29(日)見学会

[144-51-07] 2016/12/03「ものづくり文化再発見!ウォーキング豊橋コース」柳田哲雄(2分)

・豊橋の地場産業と”食と農”のものづくりをめぐるコース(約10km) 報告

・コースの概要：JR・名鉄 豊橋駅前(スタート)⇒水上ビル⇒完和萬染⇒杉本屋製菓⇒東三河食糧⇒人形処たちばな⇒秋葉山常夜燈⇒龍拈寺⇒豊橋市公会堂⇒豊橋ハリストス正教会⇒吉田城⇒吉田神社⇒大正軒⇒岩井芳文堂筆店⇒ヤマサちくわ魚町本店⇒こども未来館ここにこ(ゴール)途中で、豊橋筆・人形制作の見学や手筒花火の実演がありました。

・参加費：500円(小・中学生は無料) ・参加者数 404名

・今回のウォークでは、豊橋市の観光ボランティアの皆さんや商店の方々、各立ち寄りスポット

で説明を行ったため、中部産業遺産研究会員の説明担当はありませんでした。その代替として、柳田は受付や道案内などを行いました。

[144-51-08] 2017/11/12 午後 豊田佐吉生誕 150 周年記念行事 トヨタ産業技術記念館

6. 文献紹介、資料紹介 () 内は紹介者

【参考文献】

[144-61-01] 「ニューズレター」 2017. 1. 15 No. 0122 東京産業考古学会 (事務局)

[144-61-02]

【参考資料】

[144-62-01] 産業考古学会創立 40 周年記念「近代化遺産」シリーズ講演会を岡山市で開催

第 4 回 2017/01/14 (土) 岡山県図書館多目的ホール、鉱業と産業景観 清水憲一氏

第 5 回 2017/03/11 (土) 岡山県図書館多目的ホール、基調講演 日本の近代水道遺産 岡田昌彰氏、シンポジウム/近代化遺産とその景観

[144-62-02]

【その他の資料】

[144-63-01] 「地方史情報」 130(2016. 10)、図書目録(2016) 岩田書院 (事務局)

[144-63-02] 「ニューズレター」 No. 120(2016. 9. 15) 東京産業考古学会 (事務局)

[144-63-03] 「九州産業考古学会会報」 第 25 号(2016. 9. 10) (事務局)

[144-63-04] 上毛新聞「ブリュウナエンジンがやってきた」 2016. 12. 13
島 和雄さんの協力が掲載 (事務局)

7. 出版広報事業

[144-71-01] インターネット <http://csih.sakura.ne.jp/> 左記です。一度ご覧下さい。

[144-71-02] 中部産業遺産研究会の本

8. 委員会、役員会、研究分科会

[144-81-01] 幹事会・役員会等 (事務局)

2016 年度(平成 28 年度)

- ・ 第 1 回幹事会 2016/05/24 (メール) 総会・定例研究会のレジメ、会員の移動、会員名簿の件
- ・ 第 2 回幹事会 2016/07/21 (メール) 2017/03 定例会・見学会の日程変更の件
- ・ 第 3 回幹事会 2016/11/25 (メール) 産業考古学会から秋名古屋大会に共催依頼の件
- ・ 第 4 回幹事会 2017/01/04 (メール) 5 月総会日時、記念講演、幹事会・役員会日時の件
- ・ 第 5 回幹事会 2017/01/06 (メール) 豊田市の市民活動センターに研究会の登録の件
- ・ 2016 年度 会計監査 2017/4/15 or 4/22 午後 予定 会場未定
- ・ 2016 年度 役員会・幹事会 2017/5/7 午後 予定 会場未定

[144-81-02] シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 35 回 実行委員会

- ・ 第 1 回 2016/03/20(日) 10:00～ 緑生涯学習センター 会議室
- ・ 第 2 回 2016/05/29(日)10:00～ 大同大学 滝春校舎本館 14 階 交流会室

- ・第3回 2016/07/24(日) 10:00～ トヨタ産業技術記念館

[144-81-04] 第13回 2017年度パネル展「国産車の黎明期」(仮)勉強会

- ・第1回 2017/02/05(日) 14:00～16:30 名古屋都市センター13F

[144-81-05] 研究誌『産業遺産研究第24号』編集委員会

- ・必要に応じて電子メールや電話にて開催

9. 事務局関係

[144-91-01] 2016年度 ◎年会費4千円振り込み先は、下記までお願いします (会計幹事)

[銀行口座] 三菱東京UFJ銀行 鳴海支店 普通預金

口座名: 中部産業遺産研究会 口座番号: 1531266

[144-91-02] 会員で住所・所属など掲載事項の変更などあれば事務局大橋へ連絡ください。

[144-91-03] 研究会スケジュール、関連団体スケジュール、他

- ・第145回定例研究会/見学会 2017/03/26(日) 13:45～ 安城市内:新美南吉下宿、旧安城高等女学校など
- ・産業考古学会第41回総会 2017/05/20(土)-21(日) やしお生涯学習館(草加駅東)
- ・中部産業遺産研究会第24回総会/第146回定例研究会 2017/05/28(日) 13:30～
名古屋市市政資料館 第3集会室(地下鉄「市役所駅」東へ500m)
記念講演「鉄道と産業遺産」(仮) 藤井 建
- ・第147回例会 2017/07/23(日) 予定 13:00～14:15 トヨタ産業技術記念館 ホールA
- ・第3回さんぎ大学 2017/07/23(日) 同上 14:30～16:50 同上
- ・第148回例会/見学会 2017/09/24(日) 13:00～ 未定
- ・産業考古学会 2017年度全国大会 2017/10/27-29 名古屋市 トヨタ産業技術記念館、見学会
- ・豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12 トヨタ産業技術記念館
- ・第149回例会/パネル展講演会 2017/12/03(日) 13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

[144-91-04] 会員異動()内は入会・退会の日 2017.01.10 現在会員数125名(前年度-1)

- ・入会: 大島一朗(2016/05/24) 神戸市、興味関心: 鉄道、建築物、橋梁、中国東北地方の産業遺産。入江隆亮(2016/07/24) 大垣市、岐阜大学研究員生 神岡鉦山の研究、発電所、ダム。
- ・退会: 鈴木重雄(2016/8/18)、樋口義治(2016/10/13)、中住健二郎(2017/01/09)逝去、

17:00 終了後 有志で懇親会